

会 議 録

会議の名称	平成 27 年度第 7 回飯塚市男女共同参画推進委員会
開催日時	平成 27 年 11 月 10 日（火） 14：00～16：00
開催場所	飯塚市役所本庁 4階 研修室
出席委員	白瀧登美子委員、梅野麗子委員、今中啓喜委員、川原利三委員 佐藤祐子委員、畑中規一委員、梅野政則委員、久田幸子委員 村山ふみ代委員
欠席委員	萬田喜利委員、久原千景委員、木ノ原元美委員、白石リヨ子委員 奥野美代子委員、
事務局職員	男女共同参画推進課長（吉田）、企画担当主査（深江）、業務係長（永野）
会議内容	<p>次 第</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 【議 題】</p> <p>（1）第 2 次飯塚市男女共同参画プラン策定に係る市民意識調査報告書について</p> <p>事前に配布していた資料 1 「男女共同参画に関する市民意識調査結果報告書」（案）について事務局で説明。</p> <p>第 3 部調査結果のまとめを中心に説明。</p> <p>[3 箇所修正]</p> <p>1. 「男女共同参画プラン見直し」の記載箇所は全て「(仮称) 第 2 次飯塚市男女共同参画プラン策定」「次期プラン策定」に文言を修正</p> <p>2. 9 6 ページ 1 行目「子どもが 3 歳くらいまでは母親の手で育てるべきである」の記載は「子どもが 3 歳くらいまでは母親の手で育てる方がよい」の間違いであるため修正</p> <p>3. 9 7 ページ 8 行目「女性がリーダーとしての役割を果たすための啓発や学習機会の提供を勧める必要がある。」を「女性がリーダーとしての役割を果たすため、また、男性の意識改革のための啓発や学習機会の提供を男性女性ともに進める必要がある。」へ修正</p> <p>・男女共同参画の意識は一般市民にはあまりないのではないかと。前回の意識調査に比べ今回は回収状況が良くない。(前回：有効回収 1,578 件 回収率 52.6%) 市職員にアンケートを実施した方が良いのでは？ (意見)</p> <p>Q：回収率 32%は良くないが、他の状況と比べて妥当なのか？</p> <p>A：目標は 40%台を目標にしていたが、結果こうなった。筑豊地区は全体</p>

的にかわらない状況。で若い世代よりも高齢者の方が回答されている。

Q：22.6%下がっている、回答者の世代が問題になってくるのでは？調査方法を今後検討する余地があるのは？このままで行くと、アンケートを実施する意味がなくなるし、アンケートを実施した実績だけになってしまう。（意見）この回収結果で検証して世代ごとなどに偏りがでてこないのか？

A：事務局として低いという認識はある。今回、アンケート送付しその後督促はしているが、市民意識調査のあり方を考えていかなければいけない。

・若い世代でアンケート対象になっていない人への啓発を今後頑張っていたきたい。（意見）

Q：あまり若い人が回答していない。まとめ方について、前回の世代が10年後の世代と比べると割合が低いのは問題ではないか、この点についての分析はどうか？

A：この点についての分析は行っていない。

A：数字で回答できるのは99ページの男女共同参画に関する関心度くらいだと考えられるが、数字からだけでは検証できないので、プラン策定に際しては仮説を立てる等で策定生かしていただければいいのではないかと。

Q：前回の調査対象者と今回の調査対象者が違うのは分かるが、転入者が多いとかでも数値に影響があるとすれば、その点も踏まえたアンケート調査をやっているのか他の自治体の状況をお聞きしたい。

A：転入、転出を尋ねているのはきわめて少ないと考えられる。アンケート調査はその時点の意識等を捉えるのが目的であるので、学術調査等の場合はあるかもしれないが、市町村実施の場合はないとよいと思う。

Q：回答結果の対象者が偏るのであれば、検討しないといけないのでは？アンケート結果を基にプラン策定になるのであれば、100ページの認知度に問題がある。ことについて、今後の表現が少ないのでは？101ページのサックスの認知度についても同様であり、2回目のアンケートでもあるので対策を含めた記載が必要なのでは？

A：この部分については事務局で内容を検討する

Q：最終案は次の委員会でお示しいただけるのか？

A：11月中に報告書作成するような契約になっており、印刷の関係から、来週一杯で決定しなければならないので、細かい修正も含め事務局に一任していただきたい。

・次期プラン策定のために、現状と課題に対してどのような施策を実施するのが見えるようにまとめていただきたい。（意見）

・意識は全国レベルからは低いですが男女平等になっているという意識は高くなっているが、実際の家庭生活や地域、就労に関してはまだできていないので、どうすればできるのか考えていければと思う。（感想）

・アンケート用紙が実際に送付されてきたので記載しようとしたが、内容が多いので回答がすくないのではないかと感じた。（感想）

・嘉麻市のアンケートは更に項目が多く、内容が細かい状況を実際に見た。アンケートのやり方も含め検討した方がよい。(意見)

Q：自由意見が男性の年代別の次に女性の年代別になっているが年代別に分けた方が見やすいのではないか？このような記載にした理由は？

A：理由はないので、委員のみなさんのご意見で修正は可能。
(委員の意見どおり、男性、女性の年代で比較できるような並べ方に修正)

・高齢者の年代の回答が多いけれども、若い世代の意見がきちんと反映されるようなまとめにしていきたい。(意見)

・先輩方が若い世代に示唆していただけるといいと思う。(意見)

事務局より、意見等があれば、来週16日(月)までを締切りとさせていただきます。

3. その他

(1) 男女共同参画プラン(後期計画)平成26年度進捗状況報告書質問に対する回答における質問回答一覧について
資料1-1について説明。(学校教育課の回答が間違っていたため修正についても説明)

Q：No.20と23については情報提供の手段が検討課題であると思うが、新たな手法を検討しているのか、他市町村の取組みの情報を持っているのか？

A：具体的な手法は持ち合わせていないが、担当課長会議等で情報交換はしているが、他市の情報を入手する必要があると考えている。

Q：参加者が少ないところについては、市職員はどれだけいるのか？

A：講座にもよるが料理講座や健康講座等は職員の参加はよくあるが、講演会等の参加は少ない状況である。

- ・市職員の参加を促すところも市民対象とは別に行う必要があるのではないか(意見)
- ・推進委員会のみなさんからも広報していただきたい。(意見)

(2) 提言書の回答について

前回配布の資料について補足説明。ジェンダー統計について、行財政改革推進課の回答が25年度までに回答いただいた内容と違うことについては、組織強化についての回答を行財政改革推進課がしているが、前回ヒアリングで商工観光課が回答しており、統計を行うときの経費等の調査は男女共同参画課で行っており、商工観光課との連携はこれからも行うことを説明。

Q：1ページの推進員について、担当課の役割として今年度の各課の推進員の活動状況は？

A：今年度については、関係課との協議は人事課であり、位置付けを検討している状況である。活動状況は特に前年度と変更はない。

- ・推進員は各課において啓蒙啓発、プラン進行の進捗チェックが役割になるのだろうと思うが、推進員対象の研修が大事なのでは、人権同和推

進員の研修は人事課においてしているが推進員においても同様にしていたかかないと。(意見)

Q：各課で女性を推進委員に推薦すればいいのでは？

A：推進員は女性の係長職も出てきており、女性の方が例年多い比率になっている。

Q：推進員に限らず、職員の動機付けをどう進めているのか？全庁的な取り組みは？

A：推進員に限らず課長を中心とした協議会を必要に応じて開いており、今月推進セミナーを開催することで、意識付けは難しいが継続的に行っていく。

・生涯学習課と一緒に職場研修をするので、推進委員のみなさんも見ていただくのも(意見)

A：動機付けということで、男女共同参画週間の時期に庁内のパネル掲示の放送、男女共同参画のチラシと育休、介護休暇制度の周知を人事課と連携して庁内掲示板で全職員に周知し、全推進員に、推進員の職務の説明と職場で取りやすい環境に努めていただくようメールで依頼を行い、今後も意識付けについては行うことを補足説明。

Q：センター長を置くことについて、行財政改革推進課の回答は担当課より要望があってないとあるがどういう状況か教えていただきたい。

A：現在2箇所に分かれている状況をサンクスに異動し4名体制となることも検討している。

・以前のように教育部署でなく、市の施策全体が見渡せるような体制として企画調整部の位置づけは変更のないようにしていただきたい。(意見)

(3) 平成27年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書について

27年度の提言書の原案を1月に推進委員会で協議するスケジュールになることから、会長、事務局に推進員全員から、それぞれの分野からの意見をいただきたい。どのような形でもいいので、事務局に12月15日(火)までに必ず出していただきたい。

(4) 「日本女性会議2015倉敷」大会参加報告について

別紙(男女共同参画の全国大会「日本女性会議2015倉敷」に参加・サエラいいづか会報)配付のみ。説明は省略

(5) 第8回推進委員会開催について

今回は1月開催予定であり、次期プランの骨格等、また平成27年度提言についての行儀になり、2月、3月も開催予定である。日程が決まり次第開催通知

・推進セミナー、サンクスフォーラム、推進講座の案内、14日(土)の講座案内

<p>会議資料</p>	<p>① 次第 ② 資料1 男女共同参画に関する市民意識調査結果報告書（案） ③ 資料1ー1 男女共同参画プラン（後期計画）平成26年度進捗状況報告書 ④ 男女共同参画の全国大会「日本女性会議2015倉敷」に参加 ⑤ サエラいいつか会報 ⑥ サンクスフォーラムチラシ ⑦ トライ！メンズクッキング ⑧ 平成27年度飯塚市男女共同参画セミナーの開催について（ご案内）</p>
<p>公開・非公開の別</p>	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開 （傍聴者 4人）</p>
<p>その他</p>	